

## 第2回施設長部会研修報告書

浜田市保育連盟会長 煙艸 のぞみ			施設長部会長 古川 弘道		
開催 日時	令和8年1月 21日	開催場所	浜田まちづくり センター	記 録 者	やさかこども園 濱崎美貴子
	13:30~17:00				
出席園	あおい保育園・うみかぜこども園・おぐに保育園・岡見保育所・聖バルナバ保育園・ちどり保育所・つくし保育園・浜田ひかり保育所・美川保育園・三隅保育所・三保保育園・みのり第2保育園・みのり保育園・やさかこども園			欠席園	今福保育園・くもぎ保育園・ちどり第2保育所・れんげ保育園

## ○会長挨拶

## ○コミュニケーション研修

講師：渡辺あや先生（脚本家）

- ・映画「ワンダーウォール」を鑑賞ご先生から作品について説明を聞く
  - ・作品の製作に関する経緯について  
2016年NHKクローズアップ現代にて放送された内容を基に、2017年地域枠のドラマの脚本依頼があった。
  - ・作品の題材について  
京都大学「吉田寮」を題材に学生が運営及び統治している架空の寮を想定し脚本を執筆する。
  - ・執筆する上での留意点
    - ① 低い所から入る
      - ・階段を登るように、また観る方が負荷なく伝わるように工夫する
    - ② 対立している緊張感を出すために、対比として笑いが必要で大切である。
    - ③ 中立性。客観性が必要
      - ・誰か一人の意見が中心になるのではなく、意見の拮抗の様子に重点をおく。
    - ④ 言葉のチョイスや文章力については、大勢の人に見てもらおう為、明確にシンプルを心がけている。  
かっこつけやエゴではなく、相手と調和する1点を見つけすようにしている。
- ・伝えることについて
  - ・時代と共に変化している
  - ・自分との相違の為意見すると、パワハラになると思い意見できなくなる
  - ・自分の思いや意見を伝えることをしない場合は、自分の役割を放棄しているのではないか。しかしケースバイケースの場合もあり仕方に事もある。
  - ・しかし、伝えないと相手が成長しない場合もあるので、相手の成長を願ったうえでの伝え方は必要と思う。それには、やはり信頼関係が必要である。
  - ・伝え方についてはみんな課題だと感じている。
  - ・最近の傾向として、若者は「重たいものをもたがらない」「怒りを消化しにく」といった考えもあるが、ドラマを通して人間の見たくないものや汚いもの疑似体験をして欲しい。

- 先生を囲んでお話し会

- 参加者各自の作品に関する感想及び別紙の質問事項沿って行う。
- 渡辺先生は、浜田弁については「はぶてる」という、表現と方言が可愛いと感じている。全国でも珍しい方言とのこと。
-